

第五中学校区 義務教育学校設置にかかる保護者アンケート 集計結果

令和3年12月

【アンケート概要】

- ・対象 二色小学校・第五中学校に在籍または就学予定の子どもがいる保護者
- ・実施期間 令和3年10月27日（水）～11月10日（水）
- ・備考 1世帯につき、1枚のみ提出

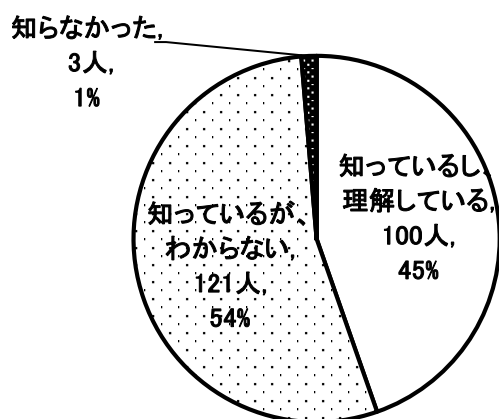
【回答数】 224（回答率 74.4%）

Q1. お子さまの年齢【複数回答】

（□中学生：99 □小学生：134 □未就学：66）

Q2. 本件についてどの程度ご存じであるか、お聞かせください。【1カ所のみ】

- 1. 知っているし、内容もある程度理解している。
- 2. 知っているが、内容はあまりわからない。
- 3. 知らなかった。
- 4. その他



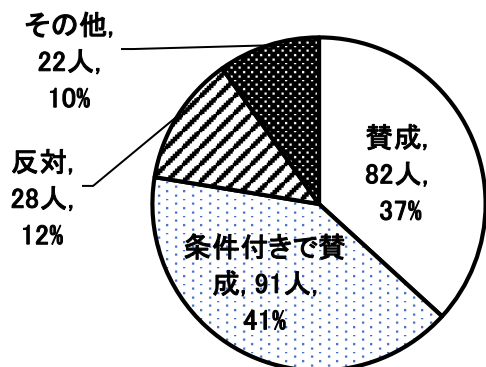
「知っている」と答えた方が合わせて 99%となりましたが、「内容はあまりわからない。」と答えた方の割合が、「内容もある程度理解している」と答えた方の割合を上回りました。

引き続き、義務教育学校について説明・情報発信を進めてまいります。

Q3. 義務教育学校の設置について、現時点のお考えをお聞かせください。【1カ所のみ】

- 1. おおむね賛成
- 2. わからない点や不安な点が解消すればおおむね賛成
- 3. 他の方法を望むので反対
- 4. その他

【全体】

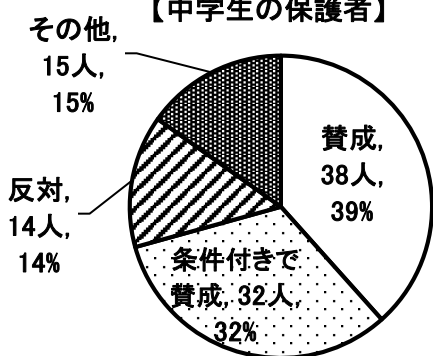


「おおむね賛成」と「わからない点や不安な点が解消すればおおむね賛成」(条件付きで賛成)と答えた方を合わせると 77%となりましたが、条件付きで賛成と答えた方の割合の方が高い結果となりました。

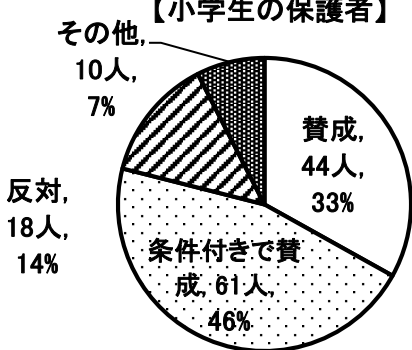
また、「他の方法を望むので反対」、「その他」

Q3の結果を子どもの年齢で見ると、「賛成」「条件付きで賛成」を合わせた割合は、中学生の保護者が最も低く、子どもの年齢が下がるにつれ、割合が高くなっています。

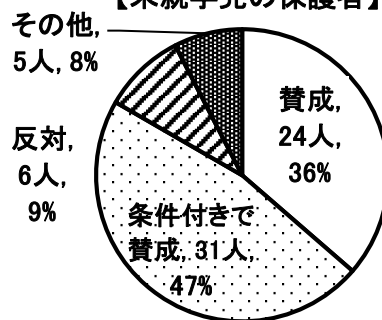
【中学生の保護者】



【小学生の保護者】

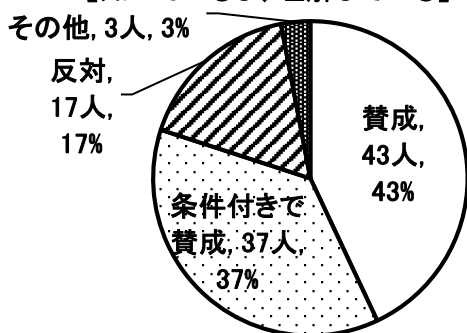


【未就学児の保護者】

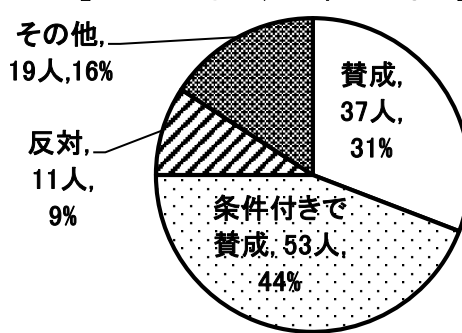


Q3の結果を理解度で見ると、Q2で「理解している」と答えた保護者の方は「賛成」の割合が高く、「よくわからない」と答えた保護者の方は「条件付きで賛成」の割合が高い結果となりました。

【知っているし、理解している】



【知っているが、よくわからない】



Q 4. Q 3 で 2 を選択した方はわからない点や不安な点がどのようなものか、ご記入ください。

また、1, 3 を選択した方はその理由をご記入ください。

【「おおむね賛成」の方の意見】(抜粋)

- 小・中合併しても少人数で安全面において管理、配慮しやすいと思う。
- 将来のことを考慮するとよいのではないかと。統合することによって何か新しい型の学校生活を送れるのではと思った。
- 色んな年齢の子どもが交流出来るから。
- 子どもの意見も聞いてみると良いと思う。親が困ることは、今のところない。
- 貝塚市の先進事例にもなり、賛成。
- 定期テストが他校より難解で結果的に受験に不利になっている現状がさらに悪くなるのか良くなるのか知りたい。
- 教育水準が低下しない組織体制、運営ができるのならば反対はしない。教師の数を減らすだけの統廃合では良くならない。むしろこの機会に手厚い教育に移行できることを望む。
- パークタウン内に中学校がなくなることに反対。
- 幅広い年代の子どもが多くなるので、成長に良い影響を与えそうだから。
- 地域のことを考えた上での方向性にとらえている。事前の準備をしっかりとすることと、考えられる問題にいかに対処できるか、模範になる学校の取組みを参考に最良の方法で取り組んでほしい。
- 空クラスが多く、また、そうじなどの維持をするには、一体化するのが合理的。
- 二色校区に住むことになった最大の理由は、教育水準が高いからである。小中一貫校に賛成。
- 小学校にひとつになった時、テニスコートなどはないのですか？
- 部活動や遊びに影響が出ないか、今の状態で、良いと思う行事などは、すべて残してほしい。災害時のシミュレーションなども考えてほしい。
- 部活をするにも人数が足りないので小学校のやりたい子も入ってほしいので。
- 説明会に出席して、現状を理解することができ、現状維持よりは設置の方が自分の希望と合っていると思うから。令和6年度に中学生になる子どもも前向きに考えているから。
- 諸々細かい問題は出てくるであろうが、メリットを生かした学校にしていけばよいと思う。
- 近隣の学校へ行くことは避けたく、第五中学校区の良さを失いたくないので、そのまま生かしてもらいたいと思っている。
- 子どもたちの安全面からも多くの先生方の見守りがある方が安心。
- 子どもたちの通学環境を考えると、地域に学校が残る案となるので、この案が望ましいと思う。

賛成の方の意見として、「今後の状況を考えれば義務教育学校に賛成」という回答が多く、幅広い年齢の子どもたちの交流や特色ある教育の発展など、新しい学校の教育活動に期待するご意見が寄せられました。

また、教育水準の維持や現行の学校行事の継続を、不安や疑問に思うご意見も寄せられました。

【「わからない点や不安な点が解消すればおおむね賛成」の方の意見】(抜粋)

- 西校区と二色校区のバランスが悪いので(一中と五中も同じ)校区を変更するよりもメリットが高いのかがよくわからない。
- 子どもたちの声も聞いてほしい。
- 生徒・保護者の反対意見や要望に耳を傾けて進めてほしいと思った。
- 児童数が減ると教員も減らされることが心配。以前、中学校で美術の先生が配置されず、社会の先生が美術をされていた。
- 統合する利点。なぜ今するのか。
- 6年→中1の境はどうなるのか？給食は？学校行事は？45分授業と50分授業、チャイムなど一日の時間の流れは？中学のテスト期間中、集中力がそがれるのでは？
- 小・中の制服はどうなるのか？クラブは？五中の学校はどうなるのか？

- 9年間固定化された人間関係の中でいじめがあった場合、どのように対処されるのか気になる。
- 途中で転校、転入した場合、子どもや保護者に不利な点など発生しないのか。
- 小学校から中学校へのステップアップは、気持ちの面での一区切りとして大きな意味をもつと思う。気持ちや場面のきりかえが必要な場合にチャンスが1つ減ってしまうことが不安でならない。
- PTA 活動の縮小も同時に検討してはどうか？
- 修学旅行や卒業式のイベントは減ってしまうのか？
- 質問に対しての回答があまりにもあいまいな回答で不信感が大きい。もっと実のある説明会にしてほしい。
- 生徒の活動の内容・質を他校区と同じ又はそれ以上のレベルに維持してもらえるのか？
- 具体的なカリキュラムがわからない。
- 第五中学校はこれからどうなるのか？廃校するか、市民施設になるのか、高校になるのか知りたい。
- 説明会の説明ではどうしても定数確保ばかり意識している内容となっている。他の学区と混ざるようなことは避けたいので子どもの学力確保ができるならおおむね賛成。
- 小学生と中学生が一緒になることのメリットもあるが、デメリット(悪い影響を受ける、年毎の区切り、小→中に上がる際の気持ちや制度面)もあるのではと感じている。
- 中学校と合わせて余分な先生をさらに減らしたいと思っているのか？と思ってしまう。
- 小1の子どもと中3の子どもは体格差がありすぎて、動線が重なると危険が生じるのではと心配している。
- 成績のつけ方、高校受験時の内申等どうなるのか。
- 7年生、8年生、9年生ではなく、中1生、中2生、中3生と呼んであげてほしい。呼び方だけの問題だが、子どもにとっては大きい。②中学生の年齢からは、制服にしてほしい(気持ちの切り替えのため)。
- 説明会で、校区編成は検討していないとありましたが、①一部校区に児童が集中しすぎている②脇浜に住んでいる人は、一中ではなく五中に通わせてがっている人も多い事実がある(私の知り合いですが)の点からも、検討もすることなく意見を排斥しているのが納得いかない。
- 中学生の悪い影響をうけないか心配。
- 中学だと、テスト期間中など静かにしないといけない時があるが小学校と一緒に大丈夫か。小学校で中学生と小学生と一緒に過ごすなら中学生も給食になるのか(そうなるとうれしい)。基本的には、小学生にはメリットが多いけど、勉強をがんばる中学生にとってはいい環境ではないのではと思います。
- 幅広い年齢の子ども達が交流するので、運動場や施設がうまく使えるのか不安。
- 中3の時に義務教育学校に戻るので、受験をひかえて授業、先生方の対応は大丈夫か？最後の中学校生活がバタバタして子どもがかわいそうなので、スムーズに移行して頂きたい。
- 教育委員会や市の行政のコストカットにしか見えない。
- 先生の数が減らされたり、教育が簡素化されたりしないか。
- 100%完成したかたちからスタートしてほしい。それができていないなら賛成できない。
- 小学校と中学校との連携がしっかりしていれば、教育が一貫して行えるので良いことだと思う。どのように連携していくのか知りたい。

わからない点や不安な点が解消すればおおむね賛成の方の意見として、授業時間（チャイム）、給食、制服、卒業式等の行事など、実際の学校生活についての疑問や不安が多くあげられました。他にも、学習の進み具合、高校受験への影響、教員数に関することや、小学生と中学生の体格差による事故が起こらないか、グラウンド・体育館を幅広い学年の子どもたちでどう使うかなど、安全面に対する不安の声を多く寄せられました。

他市の義務教育学校のタイムスケジュールや年間行事、小学生と中学生がどのように交流し、同じ施設内で過ごしているかなどの具体例をご紹介していきたいと思えます。

【「他の方法を望むので反対」の方の意見】(抜粋)

- 子どもがいやがっている。不安に思っているのだと思う。子どもは変化に対応していくのに時間がかかると思うので、ゆっくり時間をかけて進めていってほしい。
- 小学生と中学生が同じ敷地内、建物内で活動するメリットが感じられない。体育館や運動場の使用時間の割りふりは？授業時間が違うのにチャイムをどう鳴らす？放課後のクラブ活動はできるのか？中学生の学力は落ちないのか？高校へ進学した時「小学生と同じ建物で生活していた」ことに対して他校から進学してきた生徒にバカにされないか？
- 小学低学年の子どもからすると中学生は大きいので怖いと思う子もいるのではないかと心配。6年生ならではの行事等がなくなってしまうと子ども達がかわいそう。
- サッカーや野球などでボールが小学生に当たったりしないのかと心配。
- 教育施設が減ることにまず反対。
- 校区を広げる等の他の方法を考えてほしい。
- 転校する場合も転入する場合も不都合や不便が生じるのではと思う。
- 小学校7、8、9年生という使い方がおかしい。子供がかわいそう。中学生として、入学・卒業をしてもらいたい。
- 小学校はそのままで良いので、中学校は一中と合併してほしい。
- まずは生徒数を増やす取組みをしてほしい。パークタウンへの子育て世帯誘致、学区外から五中入学希望者の受け入れの試み、学区再編に関する提案を、他校区の方達とした上で、五中の生徒数増加シミュレーションを行うなど、五中が五中のまま存続できるような取組を優先して考えてほしい。
- 学びの場は今まで通り、小1～小6は二色小、中1～中3は五中の施設を使ってほしい。距離的には近いので小中間の教職員の移動は可能と考える。
- 校区の再編成の検討が十分でない。

他の方法を望むので反対の方の意見として、校区の再編を望む意見が多く寄せられました。その中でも、近隣の西校区の一部を二色校区にしてほしいと、市内のどこからでも通える特認校にしてほしいという2つの意見がありましたので、この点に関する現時点の市の考えをご説明したいと思います。

他には、五中のまま存続することを希望する意見や、一中との統合を望む意見も寄せられました。

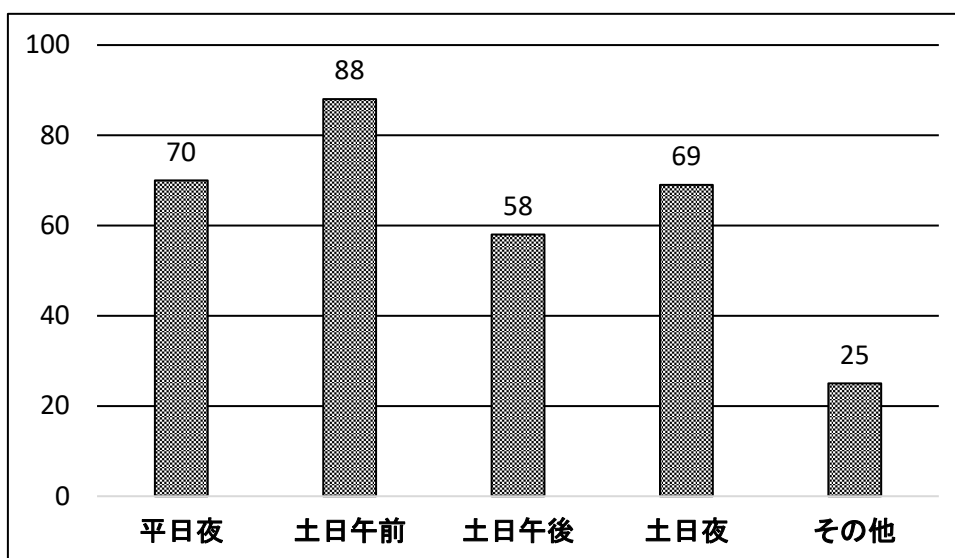
【「その他」の方の意見】(抜粋)

- 義務教育学校とすることのメリット、デメリット(教育的効果)、なぜ二色が設置場所として選ばれたのか、全国の先行事例における効果などを知りたい。
- 中学校の教員数の問題は、小学校と合併したら解消できるのか？合併しても小学校の先生が数学を教えたり、逆に中学校の先生が小学生を教えたりすることに違和感がある。子どもの心の発達によりそった指導が可能であるか心配。
- 小中一緒の校舎で学ぶメリットもあると思うが、生徒を増やす方法はないか？努力しているのか？
- “メリハリを感じられるような教育活動の工夫”(教育ほっとらいんに記載)とは具体的にどうするのかを知りたい。
- 義務教育学校を設置しても、デメリットを明確にし、対策を講じることをしなければ、子どもにとっても町全体にとっても良い方向へ向かわないのではないかと不安に思う。
- メリットデメリットを明確に説明してほしい。校区の変更には反対。五中跡を有効活用したい。

その他の方の意見として、メリットとデメリットを明確に示してほしいなどのご意見が寄せられました。

また、全体を通して五中の跡地はどうなるのかという声が多く寄せられました。跡地の使い方については現時点では全く未定で、義務教育学校の設置が決まった後、検討する予定です。

Q 5. 今後、意見交換会を開催するにあたり、参加しやすい時間帯をお聞かせください。【複数回答】



参加しやすい時間帯としては、「土日午前」が最も多く、「平日夜」「土日夜」と続きました。

この結果を受け、第1回保護者意見交換会は、12月5日（日曜日）午前10時から教育研究センター2階研修室にて開催することとしました。

ご協力いただき、ありがとうございました。